

会の目的

1. 女性メッセンジャーのネットワークを構築し、女性間での協力、情報交換の場を提供する。
2. TPCでのメッセージを担当すると共に、要請があった場合には、教会、集会への女性メッセンジャーの紹介を行う。
3. 若手の女性メッセンジャーの育成をする。



神のご計画

フラワークラフト講師 和氣幸子

不思議に思うことがあります。それは人前で話しをするのが苦手な私がフラワークラフトを教えて7年以上になることです。最近、このことは神様のご計画だったと思えるようになりました。神様は「わたしの恵みはあなたに十分である。わたしの力は弱さのうちに完全に現れるからである」(Ⅱコリ：12：9)とされています。



振り返ってみますと、私はお花に興味があり華道、フラワーアレンジ、フラワークラフト、木の実とワイヤーのクラフトを習い夢中になりました。このことも神様が働いて下さったと思っています。お花のレッスンを受けているうちに、私の持っている技術を伝えたい、それを通して神様のことを伝えたいという思いが与えられました。それから20年以上は経つでしょうか、60歳を過ぎた頃、ある方にフラワークラフトを教えて欲しいと言われ、また、教室もその方が貸して下さいることになりました。

いざ始めてみますと、レッスン用のデザインを考え、材料の買い揃えそして袋詰めが思った以上に時間がかかります。以前は当たり前のように受けていたレッスンですが、先生方のご苦勞を知らずにいたことを申し訳なく思いました。また、デザインが中々決まらなかったり、作っていて思うようにいかなかったりと悪戦苦闘しています。そんな中で納得する作品ができた時の喜びはとても嬉しいものです。

今年の6月から教会で母親と子どもが集まって過ごす会を月1回行っていますが、その中で簡単なフラワークラフトを担当しています。レッスンを受けて下さる方々が日常生活を離れリフレッシュして頂き、それを通して神様のことを知って頂けたら嬉しいです。

また、大きな作品を制作してみたいと思っていましたが、TPCの飾り作りの奉仕が与えられてその思いが実現しました。

「神はみこころのままに、あなたがたのうちに働いて志を立てさせ、事を行わせてくださる方です。」(ピリピ2：13)
残された人生を、神様に感謝して、神様のみこころに従って歩んでいきたいと思っています。



Prayers

祈りは現実を変えるための第一歩です！

1. TWMメンバーが、お互いの働きに興味を持ち、良い連携が出来るように。
2. 日本に素晴らしい女性メッセンジャーがたくさん、おこされるように。
3. 教会が、地域のコミュニティの中心となるように。
4. 若い働き人がたくさんおこされ、無牧の教会がなくなるように。
5. 日本と世界のリバイバルのために



TPC お昼の礼拝奉仕

November

6日(土) 玉真友紀子
(タママミュージックミニストリーズ 主催)
7日(日) 朝比奈二三代
(ハウスチャーチびどうの木 主宰)
8日(月) 富田満
(キリストの花嫁)
13日(土) 所美保
(となりびとキリスト教会 牧師)
20日(土) 宇佐美真知子
(聖書キリスト教会 明の星教会 牧師、東京神学校 講師)

22日(月) 湯浅葉子
(アメージンググレース・バイブルチャーチ 副牧師)
25日(木) みなみななみ
(イラストレーター)
26日(金) 石井由紀
(日本同盟基督教団 横須賀中央教会 会員)
27日(土) 清水水千秋
(東京オリーブ教会 牧師)

<ご連絡事項>

- ・予告なく上記のメッセージャーが変更になることがあります。
また、状況によってはチャペルでの礼拝がお休みになることもあります。
- ・最新の情報は、HPにてご案内しておりますのでご確認ください。
- ・マスク、手洗い、換気など、コロナ感染拡大の予防にご協力をお願いします。
- ・礼拝後のティータイムは当面の間、無しとさせていただきます。



今年11月、TPCは設立10周年を迎えます。

つきましては、9(火)~12(金)のお昼の礼拝を10周年記念感謝礼拝としてお捧げします。
詳細は、TPCのHPよりご確認ください。

憐れみの主に導かれて



モンゴルキッズの家支援会代表
(前) トーチトリニティ神学大学院宣教学教授
ローザンヌ GLT リーダー等

高見澤 栄子

Part2 韓国の神学校で

とんとん拍子で韓国に赴任したが、韓国に到着した日から現実に直面した。女性、独身、日本人という3重のマイノリティ要素を抱えている事実が、守衛、店屋の主人、タクシー運転手などの態度の中にあからさまに突きつけられた。幸い正義を訴える仲間が現れて、彼らとの祈りの中で乗り越えることができた。これは差別のメカニズムを知る貴重な体験だった。

神学校の授業は全て英語で、大学院生に教えるのはチャレンジだった。教えるよりも学んだ事が多い20年間だった。課外活動で忘れられないのは、20カ国以上の学生と聖歌隊を作り、いろんな国の賛美で学校の宣伝活動をしたこと、また、ほぼ毎年アジアの学生たちを連れて日本を訪れたことだ。のべ210名の学生が日本に来、その中の数名は日本の宣教師となっている。週末はソウル近郊のメガ教会の日本語礼拝で牧会をした。オンヌリ教会ではラブソナタなど日本宣教を展開する現場を見ることができた。東日本大震災の折は仲間達と韓国日本語ミニストリー協議会を設立し、「絆」という日本のための祈り会を開催した。日本関連の行事では過去に例のない800名の参加で、その様子はCGN TVで全国放映された。以降毎年二回の合同イベントが開かれるようになり、日本語礼拝部の交わりが広がったのは嬉しいことだった。私の引退式は卒業式の場で持たれたが、数百人の韓国人の前で、日本人の私が紹介され、理事長、総長を初め同僚達から暖かい言葉とハグを受けたのは、反日のムードの高まる韓国では衝撃的ではなかったかと思う。こうして20年の奉仕を完走できたのは、神様と素晴らしい仲間のおかげだと、心から感謝している。(つづく)

<事務局より>

急に寒くなって、体がついていかないと感じておられる方も多いと思います。くれぐれもご自愛くださいませ。

(平石 Mail; myrtus@nifty.com)

TPC 女性メッセージャーの会

会長 保田みゆき
会長代理 朝比奈二三代
事務局 平石加代子
サポート 所美保

千代田区神田駿河台 2-1 OCC 404 号
東京プレーヤーセンター内
TEL & FAX 03-5577-6365
Mail; info@tpc365.com

各種ご入金や献金は下記の口座にお願いいたします

(口座名) TPC 女性メッセージャーの会

ゆうちょ銀行からご入金の場合 記号10110 番号27951511
他の金融機関からご入金の場合 店番018 (普通) 番号2795151